

「市長とみらいトーク」

お問い合わせ

広報広聴課 ☎22-7438

さまざまな分野・世代の方々と一緒に市の未来について考える「市長とみらいトーク」を実施しています。市制施行60周年となる本年は、市制100周年を見据え、若い世代の皆さんにお話を伺いました。

7/6 若手保育士・幼稚園教諭の皆さん



トーク内容

保育士や幼稚園教諭を志したきっかけや仕事のやりがい、悩みについてお聞きしました。都会と比べ、伸び伸びとした環境で保育・教育ができるいわきの強みや、人手不足が進む中での子どもや保護者との向き合い方といった悩みなど、活発な意見が出ました。



ATATAME保育園
りな 齊藤 理奈さん

人手不足が進んでいる。保育士が増えればより余裕のある保育ができる。



平第一幼稚園
みほこ 木村 美穂子さん

いわきで実習した際、丁寧に指導していただき地元で就職したいと思った。



藤原幼稚園
あいり 高萩 愛理さん

少子化で集団生活を学ぶ機会が減る中、他園との交流をもっと増やしたい。



内郷保育所
まさや 鈴木 成也さん

男性保育士は市内ではまだ少数。今後増えていくと心強い。

7/7 いわき総合高校の皆さん



2年 佐藤 こころさん
①放課後等デイサービス
②医療職の増加



3年 安島 碧さん
①青少年ボランティア
②医師などの数を増やし、待ち時間が少ない医療を



3年 木幡 成結さん
①子ども食堂、子ども向けイベント
②高校生が働ける場所の増加

①活動しているボランティアなど
②未来のいわきに期待すること



3年 青木 聖羽さん
①子ども向けイベント
②室内で遊べる場所を



3年 吉田 莉夏さん
①美術を活用した観光誘客
②芸術に触れられ、楽しいまちに

トーク内容

さまざまな地域活動研究に取り組む皆さん。少子化や地域活性化等のまちの課題解決に向けた取り組みの内容や、未来のいわきに期待することなどをお話いただきました。

内田市長から

【7/6】どうすればいわきで就職してもらえるか、いつも考えているので大変参考になった。現場の働き方の充実に加え、魅力発信に取り組んでいきたい。

【7/7】皆さんそれぞれ将来の夢や目標があり、素晴らしいと感じた。ボランティアの実体験に基づく説得力がある話を聞けて、大変勉強になった。